

会 議 録

会 議 名	第 2 2 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 4 回		
事 務 局	公民館 本館		
開 催 日 時	平成 2 4 年 1 1 月 6 日 (火) 午前 1 0 時から午前 1 1 時 3 0 分		
開 催 場 所	公民館本館		
出 席 委 員	小川委員、菅沼委員、野口委員、福井委員		
欠 席 委 員	花渕委員		
事 務 局 員	渡辺社会教育主事、和田主任、渡辺主事		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会について</p> <p>2 研究大会小金井報告会について</p> <p>3 三者合同研修について</p> <p>4 主催事業について</p> <p>○各事業の応募状況について (施設研究講座、子ども体験講座、成人学校、市民講座、男女共同参画講座)</p> <p style="text-align: center;">次回日程 1 2 月 4 日 (火) 午前 1 0 時から</p>		

司会 小川企画実行委員

では、公民館運営審議会の報告からお願いいたします。

1 公民館運営審議会について

渡辺（陽）：10月19日（月）午後1時半から行われました。まず、報告事項です。9月27日、28日に松本市で行われた第53回関東甲信越公民館研究大会について、佐々木委員長から報告がありました。出席は、委員長の他、副委員長、渡辺（陽）、東分館の長堀です。全体の参加者が千人規模という盛況ぶりで、初日には、信州発りレーメッセージがありました。松本市の公民館活動の取り組みについての紹介がありました。また、「公民館への期待と可能性」というテーマで、基調講演がありました。二日目の分科会については、都公連担当のテーマは、環境とエネルギーでした。都公連研修担当が担当しました。資料がありますので、興味のある方はお声をかけてください。

二番目の報告事項は、都公連の委員部会の研修会の報告がありました。10月6日（土）午後1時半から国立市公民館で行われました。西東京市の田無公民館の館長の「地域社会の変化と、これからの公民館を考える」ということで、山田委員、立川委員から報告がありました。資料がありますので興味のある方はご覧ください。また、公民館研究大会の申込についてお話をしました。第50回目という節目の大会で、久々に全体会を復活いたします。石井山竜平さんを講師とする講演です。石井山先生は、3.11以降、势力的に被災支援と公民館活動にご活躍されてきた方ですので、テーマにぴったりの方であるということです。また、12月18日（火）には、小金井独自の報告会を予定していることも報告いたしました。前回、報告いたしました諮問ですが、(仮称)貫井北町地域センターの運営等についても話し合われました。また、三者合同会議（図書館協議会委員、社会教育委員、公民館運営審議会委員）の資料で、小金井市生涯学習支援センター創設に向けてがあります。これは、社会教育委員のまとめとして提案されたものですのでご紹介します。

菅沼委員：(仮称)貫井北町地域センターの運営についての話しは出なかったのですか。

渡辺（陽）：今後のスケジュールや進め方を中心に意見が出されまして、今後本格的な議論が始まります。

資料も、形態別公民館数の表などの他にまだ、資料は不足だとい

うご意見もあり、例えば市民協働支援センター準備会関係の資料や、または、公民館の運営形態と、たとえば指定管理などを含めてそれぞれのメリット、デメリットとか問題点を表にするなどの資料を用意していただければ、などのご意見がありました。また、今後どういう段取りで進めていくのか、やはり事務局が逐次資料を出す方法が良いのではないのか、などのご意見がありました。

菅沼委員：貫井北町地域センターの運営状況も含め、公民館全体も係わってくることなので、その話しが出たら、逐一報告をお願いします。

福井委員：月刊こうみんかにも掲載されていますが、青少年のための科学の祭典はどのような感じだったのでしょうか。

渡辺（陽）：公民館のPRになりました。また、社会教育関係委員相互の交流の意味にもなったということです。公民館では、藤井委員を中心に講座紹介を展示していただいたこともあり、「子どもの講座を結構実施しているんですね」といった感想もいただきました。

2 研究大会小金井報告会について

渡辺（陽）：公運審でもお話しいたしましたが、12月18日（火）午後1時から本館で行われます。研究大会の成果を今後の公民館活動に活かすために開催します。また、課題別集会で話し合われた内容をまとめて、自分の参加しなかった課題別の成果も併せて共通理解が得られればという狙いがあります。

3 三者合同研修について

渡辺（陽）：こちらは、先程の三者とは違いまして、公民館運営審議会委員、企画実行委員、職員の三者になります。12月4日（火）午後2時から公民館東分館で行われます。テーマは、「公民館の防災対策～東日本大震災から学ぶもの」ということで、全国公民館連合会事務局次長の村上さんから、お話しをいただきます。

4 主催事業について

各事業の応募状況について

○施設研究講座

渡辺（陽）：すでに1回目が終わりました、明日（7日）が2回目になります。応募者が25名ですが、みなさん興味がある日だけの応募の方もあり、平均で12～13名の出席になります。各

テーマごとにみなさんから意見をいただき、それを集計し次回に反映することになっております。

○子ども体験講座

渡辺（太）：今週の土曜日（11月10日）に小金井公園で木の
実の観察会を行う予定です。今日現在（6日）で2組の親子の応
募があります。先日、北側方面の児童館等にチラシを配布しまし
たので、これから応募者が増えることを望んでいます。

○成人学校

渡辺（太）：「西洋絵画を読み解くパートⅢ」ですが、11月5日
で定員の60名に達しましたので、申込を締切させていただきました。

○市民講座準備会

渡辺（太）：前回もお知らせいたしましたように、11月13日
（火）午後1時30分から準備会を行う予定です。担当委員の方
はよろしく願いいたします。

○男女共同参画講座

和田：応募者は現在10名です。保育を必要とする家族世代の募
集ができないのかという指摘を受けていますが、今のところ保育
の希望はありません。6回講座のうち3回は「新島八重の生涯」
で、あとの3回については、批判があったとしても若者世代を対
象とした講座をと考えています。勿論、準備会を予定してしま
すが、そこで方向性が変わらないようにと考えています。

以上